



別海町立野付中学校 学校便り

# 親潮

みんな、野付の子  
さあ、つながろう！

- ◇あいさつのできる子
- ◇ルールや約束を守る子
- ◇思いやりのある子
- ◇失敗を恐れず挑戦する子

令和5年12月22日発行 第13号

野付中学校 校長 小崎伸人

ブログ <http://b-school.jp/blog/snotuke/index.php>



## 三段論法

校長 小崎伸人

たとえ、キリスト教信者ではなくとも日本人の多くはクリスマスをイベントとして楽しむことができる国民性があります。その数日後、神道ではなくても初詣に行き、お盆には仏教が主体となるお墓参りを行います。日本に紹介され日本風アレンジされた行事の一つとしてバレンタインもありますが、その全てにおいて祭りとして化してしまうのは、きっとその根本に「何かの事象」→「祝う」→「楽しむ」という心のDNAに組み込まれている仕組みがあるような気さえしています。

元々は、神話で作られたと言われる日本ですから、全ての物に神が宿るという考えのもと、気が付けば八百万の神に囲まれて生活しており、道端の石にさえ神が存在するという考えは決して嫌いではありません。特に北海道においては神＝カムイと名の付く地名（神居、神威等）、動植物名（熊＝キムンカムイ、鮭＝カムイチェップ、シマフクロウ＝カムイチカブ）も多く存在し、他都府県と比べてもより身近な存在であるかもしれません。

あと数日で令和6年へと変わり、4月から始まった年度も残り3ヶ月となります。今はこの9ヶ月の間の中で生徒たちの成長を多く目にしたことを嬉しく振り返っています。時に一気に成長することもあります。多くの生徒はそれぞれの段階を踏んで成長していきます。停滞に見える時であっても、それも成長する上で大事な期間だと捉え、教師の大きな役割の一つとしての寄り添いを欠かすことはありません。そして、卒業式を迎える日に一人一人の思い出を振り返ると、ある特徴に気づくことができます。

入学したての頃は、先輩や先生に「何かしてもらおう」ことが多く、中学校生活が安定していきます。次に、これまでしてもらったことを自分の中でかみ砕き、「自分のできることは何か」を考えます。最後に恩に報いるためという感覚ではなく、心の中に自然発生的に湧き出る「自分がすべきこと」を実行に移し、自主的に行動し始めます。本校において一番、それを体現しているのが合唱の取組です。毎年、本当に素晴らしい合唱が出来上がりますが、3年生の行動を観ていると、頼もしく成長した姿に感動するばかりです。一人一人の物語が全体への物語となり、その過程を知っているからこそ、もしかすると初めて聞いた方々より感動するのかもしれません。

そしてこれは合唱だけにとどまらず、日常的に多くの場面で出くわします。結果的にパラダイムシフトと呼ばれる劇的な変化はありますが、それはある日突然ではなく、中学校生活の積み重ねが「変化」ではなく「成長」の証として現れるのです。そこに教師の先入観や経験は全く必要ありません。なぜなら全員がそれぞれの個性を持っているからです。「生徒はこうすれば、このように成長し、満足するはず」という傲慢にも似た論法は、かえって生徒の成長を妨げます。だからこそ、気づきやきっかけを示すことが野付中学校の真の寄り添い方であることを忘れずに、共に歩んでいきます。

毎日違う表情を見せてくれる生徒たち。ずっと笑顔だけで過ごしているわけではありません。生徒自身にしか分からない悲しみや、辛さを抱えながら中学校生活を送っています。その全てが愛おしく、これからの大事にしていきます。今の笑顔と未来の笑顔のために存在できるのが我々の職業の一番の幸せです。

来年もまた笑顔溢れ、安心して自分の悩みを吐露し、辛さを我慢せず、泣きたいという感情さえも素直に表せる学校であることを目指します。今年もお世話になりました。良いお年をお迎えください。

### 11/26(日) スケートリンクペンキ塗り

2度も延期となったスケートリンクのペンキ塗り作業ですが、ようやく行うことができました。日曜日の実施にもかかわらず、たくさんの保護者の方々と小中学生が手伝いに来てくれました。当日はとても気温が低く、つらい作業となりましたが、白いペンキまみれになりながらもひたむきに取り組み、予定よりも1時間も早く作業を終えることができました。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。



### 11/28(火) クリエイト体育(柔道)

尾岱沼柔道少年団のご協力・ご指導のもと、3年生が「柔道」の授業づくりに挑戦しました。体育館には地域の武道場から運ばれたカラフルできれいな畳の上で、受け身や簡単な投げ技と寝技を一生懸命練習しました。地域の方々にはいつも生徒のためにご尽力いただき、心より感謝いたします。



### 12/1(金) 2学年 まわしよみ新聞 (CSの取組)

野付学区CS、学びの土台づくり部会主催による小中合同「まわしよみ新聞」を実施しました。中3、中2、小5とCSや地域の方で1グループとし、今年は3年生がアドバイザーとして、中2と小5をサポートしました。グループ内ではそれぞれが気になった記事について積極的な意見交流が行われ、リアクションを大切にしながら協働的に作業が進められていました。出来上がった壁新聞はどれも素晴らしく、昨年よりも更なるレベルアップを成し遂げました。



### 12/8(金) 進路座談会(2・3年)

2学年における進路学習として、将来に関して不安なことや疑問に思ったこと、アドバイスが欲しいことや進学に向けて日頃から意識していることなど、先輩たちに聞いてみよう!…と進路座談会を開きました。3年生は自分たちの進路決定までの経緯やこれまでの努力について話をしてくれました。2年生は目を輝かせながら、積極的に質問をしていました。



### 12/15(金) 1学年 職業人講話 (CSの取組)

今年度もCSキャリア教育部会にご協力をいただき、8名の講師をお招きして、職業人講話を実施しました。今年度は小学校教諭、幼稚園教諭、漁師、消防士、クリエイター、パティシエ等、職に関する知識に加え、急な変化に対応する力を身に付けること、自分が得意なことを知るためにどんどん挑戦すること、地域貢献する姿勢が大切であることなど、様々な視点からご講話いただき、子どもたちは目標や夢の実現に向けて視野を広げ、生き生きとした目でお話を聴いていました。



### ～スケート記録会、ユニバーサルホッケー大会について

今年度も東部地区スケート大会は開催せず、各園校によるスケート記録会を実施することになりました。本校の記録会は1月29日(月)を予定しております。また、長靴アイスホッケーは、ユニバーサルホッケー大会と名称を変え、2月1日(木)午後より本校体育館で実施予定です。詳細が決まり次第、後日文書の配布にてお知らせいたします。ご理解とご了承をお願いいたします。

## 1月の行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	月	元日 学校閉庁日 冬季休業(15日まで)	17	水	PTA役員会 ALT来校 貯金日
2	火	学校閉庁日	18	木	分掌部会 部活動休止日
3	水	学校閉庁日	19	金	後期期末テスト(3年) 英検③(一次)
4	木	学校閉庁日	20	土	週休日
5	金		21	日	週休日
6	土	週休日	22	月	発育測定(1年) スケートチーム集会
7	日	週休日	23	火	朝会B 発育測定(2年) 委員会
8	月	成人の日 男子バレーボール都全道2次キャンプ(~/11)	24	水	ねぎぼうず 職員会議 部活動休止日 ALT来校 発育測定(3年)
9	火		25	木	SC来校
10	水		26	金	白鳥号
11	木	ウィンタースクール(3年)	27	土	週休日
12	金	ウィンタースクール(3年)	28	日	週休日
13	土	週休日	29	月	スケート記録会
14	日	週休日	30	火	朝会C 教育相談(2/9まで)
15	月	幼小中交流研	31	水	新聞の日 ALT来校
16	火	3学期始業集会	冬季休業 12/23(土)～R6/1/15(月)		

